

作成日：平成 27 年 02 月 03 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名： 虫コナーズ PRO 服にかける虫よけスプレー クールタイプ

用途：(効能)

ユスリカ、チョウバエ、アリの忌避

(使用方法)

約 10cm の距離から、衣類にまんべんなくスプレーする

会社名：大日本除虫菊株式会社

住所：大阪市西区土佐堀 1 丁目 4 番 11 号

担当部門：お客様相談室

電話番号：06-6441-1105

整理番号：1359

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性： 通常の使用において危険はない。内容物は、引火性液体であるが、消防法上の危険物には当たらない(アルコール類の除外規定)。

健康有害性： 長期間の蒸気への曝露で、呼吸器を傷めるおそれあり

環境有害性： データなし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

成分： 有効成分：ブチルアセチルアミノプロピオン酸エチル

その他の成分：メントール、香料、水、エタノール、抗菌成分

4. 応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し安静保温につとめる。酸素吸入を行う。医師の診療を受ける。

皮膚に付着した場合： 水と石鹸でよく洗い流す。

目に入った場合： 流水で十分に洗い流し、医師の診療を受ける。

飲み込んだ場合： 水でよく口の中を洗浄したあと、コップ数杯の水を飲ませ希釈し、可能であれば指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに意思の診察を受ける。患者に意識がない場合には口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

いずれの場合も医師の診察を受ける時は、本品を持って診療を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤： 水、粉末、炭酸ガス、砂、耐アルコール泡

消火方法： 火元への燃焼源を断ち、初期の火災には粉末、炭酸ガス、大量の水噴霧、耐アルコール泡で消火する。大規模火災の場合は、泡消火剤などを用いて空気を遮断することが有効である。

6. 漏出時の措置

少量の場合はウエスなどで拭き取る。

大量の場合は漏出液を乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸着させる。付近の火気に十分注意するとともに、通風等により換気をよく行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

(注意事項)

<相談すること>

- ・ 万一、身体に異常を来した場合は、本品を持って医師の診療を受ける。

<その他の注意事項>

- ・ 本品は衣類用のため、肌に直接使用しない。
- ・ 使用時は換気をする。車内では使用しない。
- ・ 火気の近くでは使用しない。
- ・ アレルギー症状やかぶれを起こしやすい人、喘息の症状のある人、病人、妊婦、乳幼児がいる場所では使用しない。
- ・ アルコール過敏症の方、肌の弱い方、乳幼児の衣類には使用を避ける。
- ・ 目に入れたり、なめたり、飲んだり、吸い込んだりしないこと。
- ・ 万一、目に入った場合は、直ちに大量の水でよく洗う。手についた場合は石けんでよく洗う。
- ・ 時計、貴金属、プラスチック製品、スパンコール、車、飲食物、食器、玩具、飼料にかからないようにする。

<保管>

- ・ 火気を避けて、なるべく冷所で、小児の手の届かない場所に保管する。
-

8. 暴露防止及び保護措置

噴霧気体を直接吸入しない。定められた用法・用量及び使用上の注意事項に従って使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：液体 色：無色～微黄色澄明 臭い：芳香

引火点：23℃

密度 : 0.907

10. 安定性及び反応性

安定性：安定

反応性：

酸化性；なし 、自己反応性；なし

11. 有害性情報

急性毒性（ブチルアセチルアミノプロピオン酸エチル）

経口（ラット）：LD50 >5000mg/Kg

経皮（ラット）：LD50 >2000mg/Kg

局所効果（ブチルアセチルアミノプロピオン酸エチル）

皮膚刺激性（ウサギ）：無し

眼刺激性（ウサギ）：中程度

12. 環境影響情報

魚介類に毒性あり

13. 廃棄上の注意

・使用後は自治体の指導に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

- ・運搬に関しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。また、火気の付近に置かない。
 - ・他に注意事項、消防法等、法令の定めるところに従って取り扱う。
-

15. 適用法令

消防法：内容物は引火性液体であるが、非危険物に該当する（アルコール類の除外規定）。

労働安全衛生法：第 57 条の 2 施行令第 18 条の 2 別表第 9

名称等を通知すべき危険物及び有害物（エタノール）

16. その他の情報

改訂の記録

作成日：平成 27 年 2 月 3 日

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関してはいかなる保証をなすものではありません。定められた用法・用量及び使用上の注意事項に従ってご使用下さい。